

旧ソ連・ロシア どう考える

旧ソ連の時代からロシアの覇権主義を厳しく批判してきました。

旧ソ連もロシアも 社会主義とは無縁

旧ソ連がおこなったチェコスロバキアへの侵略（1968年）、アフガニスタンへの侵略（1979年）などにたいし、社会主義とは縁もゆかりもない覇権主義だと、断固反対をつらぬいた自主独立の党が日本共産党です。

ソ連崩壊を 「もろ手をあげて歓迎」

1991年にソ連共産党が解体したとき、「覇権主義の巨悪の党がなくなったことに、もろ手を挙げて歓迎します」と声明を出しました。

ソ連共産党を名乗る党がなくなって31年。いまのロシアの政権は「共産党」とも「共産主義」ともまったく無関係です。



全千島の返還を主張 ロシアに「強硬な姿勢しめす政党」

テレビ東京
ネット 3月11日

北千島・南千島の全千島列島と歯舞・色丹島を、第2次大戦後、旧ソ連は「領土不拡大」という国際約束を破り、不当に占拠しました。

この行動を日本共産党は批判。全千島は日本の歴史的領土で、全面返還すべき、歯舞・色丹は北海道の一部ですぐに返還をと主張しています。

自公政権

返還は「歯舞・色丹 だけ」に後退

全千島列島を放棄し、プーチン大統領に「ウラジミール、君と僕は同じ未来を見ている」（安倍元首相）などというペコペコ外交は破たんしています。転換が必要です。

折り目

戦争か平和か

参院選の公示まで約2カ月。ロシアのウクライナ侵略という大問題が起こるなか、世界の平和秩序と日本の進路、「戦争か平和か」が問われる歴史的選挙になります。

9条も国民の命も守り抜く

いま危機に乗じて政治家やメディアから「戦争する国づくり」への大合唱が起きています。「軍事対軍事」でエスカレートするのが一番危険な道。この道を突き進んでいるのが岸田首相です。



志位和夫委員長

国民の命も守り抜くのが日本共産党の立場です。

日本共産党は参院選で、東アジアを平和的な地域にするため、憲法9条を生かした積極的な平和外交に力を尽くすべきだと訴えています。

日本共産党は今年党をたつて100年。志位和夫委員長は「平和の願いを受け止められるのは戦前から命がけで反戦平和を訴えてきた日本共産党をおいてほかにありません。日本共産党の大躍進を勝ち取らせてください」と訴えています。

それでもなお万が一、「急迫不正」の侵略を受けたときには、自衛隊も含めてあらゆる手段を用いて国民の命を守る方針を20年以上前から明らかにしています。9条も

日本共産党

近畿民報

2022年4月 No.3 (第500号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

制度解説

参院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「候補者の名前」で

参議院比例代表は政党名でも個人名でも投票できます